

20:00~20:30 星空演奏会

<演奏> オカリナ奏者「楽鳥風月」

夜は、「星空演奏会」♪

オカリナ奏者の「楽鳥風月（がちょうふうげつ）」の皆様にお越しいただき、楽しい演奏会を開催いただきました！

子どもたちが一緒に歌える曲から、大人が懐かしい曲まで。
また、子どもたちには、実際にオカリナを吹く体験も！
夜のキャンプ場が、ステキな演奏会場となりました！



<2日目【9/10（日）】>

9:30~11:00 虫のお絵描きに挑戦！

<講師> 人と自然の博物館／子どもとむしの会

2日目は、「虫のお絵描き」！

まずは、捕まえた虫たちを、よく観察。

大きな画用紙にクレヨンで、お絵描きをしていきます。



自分たちで捕まえたからでしょうか。

子どもたちは、素晴らしい観察眼で、色や特徴をしっかりと捉えていました。

そして、大人たちも負けじと、お絵描きに取り組む姿が印象的でした。

7 参加者の声

- 虫を探すのも楽しかったし、テントで寝たのもはじめてで、楽しかったです。
- 朝・夜違った虫が見られてよかった。
- 3歳の子が虫を怖がらなく捕れるようになった。
- ゆったりとしたプログラムで子どもが伸び伸びできてよかった。
- 虫のお絵描きも、普段ここまでじっくり観察することがないので、発見もあり面白かったです。
- 子ども3人と参加して、ひとは1日中虫捕り、ひとはオカリナを吹かせてもらったり、色々なことができてよかったです。

8 所感

- 100名規模の事業を実施すると、移動や集合に時間がかかり、スケジュールがタイトになる傾向があった。そこで、共催である「人と自然の博物館」と検討し、プログラムは原則自由参加とした。タイトさを解消するとともに、参加者がより興味のあるプログラムに主体性をもって参加する、という場を提供することができた。
- 初開催から3年が経つなかで、何度も参加を重ねるリピーターのご家族は、施設の使い方にも慣れてくるとともに、事業主旨の理解も進み、初参加のご家族をフォローする場面も見られる。
- 自由参加という空気感とゆとりが、「交流会」などの場の提供を介さずとも、家族同士が自発的にコミュニケーションをとるきっかけとなり、「親子ちゃれんじ」の年間を通してねらいである「ゆるやかなコミュニティづくり」の一助になったと感じた。引き続き、自然発生的に「ゆるやかなコミュニティ」が醸成されていくような、雰囲気づくりとプログラムデザインにより、「プログラムに参加するお客様」から「プログラムをともに創る当事者」へ意識を促していきたい。